



NAKAMURA

FLOWER BULBS SINCE 1955

株式会社 中村農園

NAKAMURA-NOEN CO.,LTD.

〒781-0270 高知県高知市長浜 5381
5381, Nagahama, Kochi 781-0270, Japan

☎0120-874195 (ハナヨイキュウコン)

Tel. (088)841-1311 Fax. (088)841-0603

E-mail: info@nfb.co.jp URL: http://www.nfb.co.jp

お客様各位

南半球出張報告

2024年7月24日

株式会社 中村農園

中村 慶吾

いつもお世話になっております。

7月中旬に、5年ぶりに収穫期（前回は2019年）のチリ・ニュージーランドを訪問して参りましたので、ご報告申し上げます。

① エルニーニョ ⇒ ラニーニャ？

気象庁HP【エルニーニョ監視速報 (No. 382)】でも紹介の通り、今年6月辺りから中米沖合の海面水温は、エルニーニョからラニーニャへ移行が予測されています。

◆チリの秋はエルニーニョ的で暖かく、収穫が始まった5月下旬～6月中旬に全生産地域で3週間程雨が続き、収穫作業は大きく遅れました。ところが、6月下旬から天候が変わり（ラニーニャ的）、晴天が続き、放射冷却で早朝は短時間ですがマイナス1～4℃程度になる寒い乾燥した7月となりました。

おかげで生産者は昼夜シフトで収穫作業を続け、私が訪問した頃には販売球の収穫が9割程度済んでいました。収穫作業が倉庫の作業よりも早すぎて、球根を入れるビンと呼ばれる大箱が不足し、天気が良いのに収穫をストップするところもあるほどでした。

◆ニュージーランドでは、逆にエルニーニョで低温、ラニーニャで温暖になるらしく、5月は雨が少なく記録的に気温が下がるも、6月からは2週間程霧雨が続き、一時収穫が中断しました。7月は天候は良く収穫は順調に進み、訪問時、バンザンテン社は収穫終了、バッカー社も終盤でした。写真：今年はラカイヤから見える山は山頂だけに雪が見える。



両国とも、6月に収穫が中断したものの、7月中旬時点で、収穫終了または終盤に入っており、平年に比べて圃場スケジュールは進んでいました。但し、球根生産会社における収穫後の洗浄、選別、パッキングの処理力には限りがあるため、収穫結果の確定や SHIPPING が可能になるタイミングは早いとは言い切れません。